

第3回理事会開催！ 3000万署名の討議が進む！

第3回理事会が、3月4日（日）青少年会館で開催されました。討議の柱は年末から年初の取り組み交流と、6月大会までの取り組みの確認でした。

協議は ①安倍9条改憲NO！3000万署名 ②東海第二原発再稼働反対 ③組織の強化と仲間づくりでした。意見は主に「署名」と「原発」に重点が置かれ、組織の強化と仲間作りは3月25日（日）に開催される「春の交流集会」に持ち越された感がありました。なお、議長は海老沢事務局次長、参加者は32名でした。

日本平和委員会から、 岩月次長が駆けつけて激励！

日本平和委員会の大会は7月7・8日に岡山で開催されます。2月17・18日全国理事会を開催して議案を決定しました。その議案が掲載されている平和新聞(2/25日)号を、資料として持ってきましたので、ぜひ読んで下さい。大きく3つの事を議論しました。

● 3000万署名に取り組もう

1つ目は3000万署名です。通常国会、次の臨時国会で憲法「改悪」を発議して、国民投票に持ち込むことを狙っています。2020年を新しい憲法で迎える事を目論んでいます。この通常国会は3000万署名が非常に大事な意味があります。5月末までに集めきる事は、この通常国会の最大の中心課題になっています。平和委員会の総力を上げて取り組もうと提案されています。

一つは、一人一人が20筆の署名をやり切ろう。会員はどの団体に所属していてもいいし、複数の団体に所属していてもいい、とにかく「1人20筆は集めきろう」ということです。

もう一つは、地域住民の4分の1を集めきろうという事です。平和委員会は地域の中心になって頑張りましょう。これは本当に総力を上げないとできないことです。

● 沖縄知事選挙に勝利しよう

2つ目は、沖縄の知事選挙です。残念ながら名護市の稲嶺市長が負けてしまいました。自民党は、宜野湾市市長選の敗北後、すでに勝利の方程式を持っていました。公明党を抱き込むことと、官邸が中心になってやるという事です。安保や憲法に関わる選挙は官邸が出てくる。本当の敵は官邸とアメリカという事です。特に期日前投票で勝敗が決まる選挙になりました。企業ぐるみの組織的な動員が協力に行われました。

また「辺野古への字も言わない」と言うほどの徹底的な争点隠しが行われました。嘘とごまかしに大量宣伝を行いました。



● 会員拡大すると同時に世代継承を図ろう

3つ目は、会員拡大で多めに頑張っていくという事です。日本平和委員会の事務局でも若い人へのシフトをしています。活動を支え、世代継承を考えなくてはなりません。日常的な活動で力を付けるという事と、会員個人々々が持つ自主目標を実現するとイ事とは何ら矛盾する事ではありません。私たちの力をもっともっと大きくしていくためにも、是非大いに仲間を増やして頂きたいと思えます。

「新聞」や「市の広報誌」等に 活動を取り上げさせよう！

毎日新聞「茨城版」に掲載！
市の広報誌に掲載！



「平和パネル展」「総がかり行動」
「東海第二原発再稼働反対の意見書可決」など

8月に開催した「沖縄平和パネル展」が、8月7日付の毎日新聞に写真入りで掲載されました。また8月30日に開催された「8.30守谷総がかり行動」が8月31日付の毎日新聞（茨城南版）に掲載されました。東海第二原発の延長反対意見書が毎日新聞8月19日付毎日新聞茨城版に掲載されました。新聞を利用した宣伝をどんどん進めたらどうだろう。

県平和委員会



活動交流集会

とき 2018年3月25日（日）
10:00～16:00

ところ 県立青少年会館 研修室
内容 活動の交流と2018年度大会の骨子
.....

憲法フェスティバル

とき 2018年5月3日（木）
10:00～15:00

ところ 水戸千波公園・はなみずき広場
.....

県平和委員会

2018年度 定期大会

とき 2018年6月17日（日）
10:00～

ところ 県立青少年会館 大ホール
.....

日本平和委員会 定期大会

とき 2018年7月7日（土）
～8日（日）

ところ 岡山県



平和新聞

2018年3月15日（木）
2163号（毎月5,15,25日発行）

1950年12月16日第三種郵便物許可 発行 日本平和委員会
1部140円 月額400円 〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館
（郵送料月額120円）電話03(3451)6377 FAX03(3451)6277

平和かわら版 平和新聞茨城版 No. 802
2018.3/15
発行：茨城県平和委員会 〒310-0912 水戸市見川5-127-281
Tel/Fax 029-251-2806 E-mail ibahei@amber.plala.or.jp

憲法改悪の発議させないといくみが必要！ 運動の進展が見える状況をどう作るか！

阿見町で10,000筆を
超すことが、全国の仲間
に応えること！



いろいろな世論調査があり、「9条改憲反対」は過半数を超えます。しかし「国民投票」という事になれば、改憲派との力の差は大きなものです。発議されてからでは遅いのです。私たちは、発議させないための運動をどうするのかを考える必要があります。そのためにこそ、3000万署名をどのように取り組んで行くのかという事が重要です。

阿見平和委員会は昨年11月、平和委員会と新婦人、九条の会等が参加して署名実行委員会を結成しました。主に「地域に署名取りに入る」ことに取り組んできました。「9条改憲反対署名」と「核兵器廃絶署名」を一緒に持って働きかけました。現在まで、7回行動しました。その中で結集した署名は、9条改憲反対が283筆、核兵器廃絶署名が288筆です。

● 「対話や会話を大切にしよう」という視点で、 2人組で進める

毎回、2人組で5組ないし6組の参加し、1回あたり1時間から2時間行います。毎回30筆くらい集約します。署名の効率はあまり良くないのですが「対話や会話を大切にしよう」という視点で進めています。呼び鈴を押して出てきた人と、9条改憲の問題点を対話します。「反対していきましょう」と言う会話が何よりも大切だと思って取り組んでいます。

● 元町長は、1人で700筆以上を集約

一方で、元阿見町長だった川田さんが頑張っており、知り合いに「最低でも5名集めてほしい」と言う取り組みをしている。正式には上がって来ていないが、一人で700筆以上集めるという先進的な取り組みを進めています。

● 阿見町で10,000筆は必要！ 2人組で平日にも 地域に入って訴える！

毎月2回、主に土曜・日曜中心に運動を「くみましたが、「目標実現は難しい」として、参加者を2人一組のチーム化して平日にやろうという事になっています。

「安倍9条改憲NO！笠
間」に結集し、孫崎享講
演会の成功で、3000万署
名を強化したい！



笠間・岩間・友部では一緒になって取り組んでいます。地域では様々な団体に取り組んでいます。そのため運動の全体的な進み具合が見えにくいという状況もあります。私たちは平和の会や新婦人の会、九条の会などと一緒にやっています。署名数の把握は、どこの団体がどれだけの数を集約したかについて聞き取り、それを合わせて全体の数を確認しています。県全体の集約数もきちんとつかむ必要があるだろうと思います。「3000万署名 オール茨城」が結成されたので、そこで集約してもらえと思っています。

● 孫崎享講演会は「危機にある東アジアの平和」 会場は240名規模！

3月18日（日）に孫崎享さんを招いて、「危機にある東アジアの平和」という題で講演をやります。しかし、同じ日に高齢者大会や合葬祭など、色々な行事が重なって参加者数がつかめません。240名の会場を一杯にしたいという思いで取り組んでいます。それぞれの地域で日を決めて、岩間地区で20人参加して1,600枚、友部地区で16名参加して1,600枚、笠間地区で23名の参加で1,600枚をポストインしました。また4日には、新聞折込で18,000枚を配布しました。孫崎さんを知っている人は良く知っているが、知らない人は全然知らないし、むしろ知らない人が多いのです。



こんな中で、署名の集約も大変な状況です。「何が心配かと言うと北朝鮮問題だ。その関係の話を聞きたいという声も届いています。3000万署名実現のためにも、この講演を成功させたいと思っています。

追悼 田中 詔さんを悼む

笠間平和の会の会長で、茨城県平和委員会の常任理事の田中詔さんが逝去されました。謹んでご冥福を祈ります。



田中詔さんの思い出

田中詔さんは、夜半に数年ぶりの降雪があった今年1月22日夕刻に、市内でひき逃げ事故に遭い、享年74歳で他界されました。田中詔さんは原発に替わるエネルギーとして、太陽光発電を推進する運動を進めていた方です。彼が提唱していたことは、畑の上部にソーラーパネルを設置して、ソーラー発電を行うものです。太陽光を少し遮ることになりますが、野菜の栽培と発電が両立できる計画であり、実績もあるとお伺いしました。市内に計画されているメガソーラー計画が貴重な森林の緑や環境を壊すのではないかと懸念される中、彼の深い知見とそれに基づく見解と方策をお聞きできなかったことは残念と言うしかありません。

ご専門の一級建築士として活躍する傍ら、笠間平和の会の会長の立場にあり、憲法9条による平和構築にこそ力を入れるべきではないかと主張され、政権による9条改憲に反対する活動に地道に取り組んでおりました。12月末にお会いしたときにも「憲法9条は何としても守り抜かなければ」と話されていました。その時にも愛車の自転車を利用して10kmの道のりを帰宅されました。平和と環境保全を願い、仲間を愛し、多くの人から愛された田中詔さんの足跡を思い、私もその意思を継いでいきたいと思っています。（笠間平和の会 石井 栄）

守谷平和の会も支援して、 「もりや 9条の会」を結成します！

「もりや 9条の会」を、3月17日、守谷平和の会も協賛して結成します。会場がなかなか見つからず、100名規模の会場になりました。憲法学者の「木村草太」氏を呼びました。チラシを作成し新聞折込みなどで全戸配布をしたところ反応が非常によく、今までに体験したことのないくらい非常に反応がよいです。すでに70人も参加申し込みが来ています。今までに平和の会と全く関係がなかった人が半数を超えており、受付担当者は毎日申し込みの電話対応に追い立てられています。